

【第6報】健診業務再開のお知らせ

(8月21日(金) 13:00)

先般のお知らせ、大分県の発表の通り、当院入院患者さま・医療従事者に新型コロナウイルス陽性が確認され、診療業務縮小の措置をとって参りました。

その後、感染拡大防止と検査の徹底に努めた結果、8月21日(金)現在、新たな感染が確認されていないことから、8月24日(月)より、段階的に診療業務を再開する予定であることをお知らせいたします。

また、患者さまならびにそのご家族、地域の方々、関係各所のみなさまから、あたたかい励ましのお言葉やご支援をいただいておりますこと、この場をおかりして、職員一同、心からお礼申し上げます。

<感染確認の経緯>

8月14日(金)夜、当院を退院された患者さま(A・96例目)の感染確認の連絡を大分市保健所から受け、接触者のPCR検査を進めて参りました。

結果、8月15日(土)から19日(水)の期間中、入院患者さま3名(C/D/E)、医療従事者3名(B/F/G)の計6名の新型コロナウイルス感染が確認されました。

6名全員が同一病棟の入院患者さま、もしくは勤務者であり、他の病棟や外来部門、三愛総合健診センター(健診部門)での感染は確認されていません。

(別途 相関図をご覧ください)

※これまでの詳しい経緯、相関図につきましては、過去の掲載内容をご覧ください。

<検査の状況>

8月16日(日)までに、入院患者さま、病院職員からPCR検体採取を終了しました。結果は8月20日(木)までに判明しております。

このうち、患者さま2名(C・102例目/D・104例目)を除いた、入院患者さま全員の陰性が確認されております。

出入り業者さま(物流・給食・清掃等の業務)を含む病院職員の検査では、医療従事者(B・97例目)のみが陽性でした。

医療従事者2名(F・120例目/G・130例目)は、この初回の検査では陰性でしたが、数日後の再検査で陽性となり感染確認に至りました。

なお、当院を退院された患者さま(E・104例目)は、退院後に接触者として検査が行われたため、当院での検査数には含まれておりません。

発熱等の症状がある患者さま・病院職員には、随時、複数回の PCR 検査を実施しております。また、接触者と考えられる病院職員は、すでに PCR 陰性が確認されていても、万全を期すために自宅待機としています。なお、濃厚接触者に該当する病院職員はおりません。

<現在の最新状況と今後の対応>

8月21日（金）13:00 現在まで、新たな感染判明はありません。

感染確認は一つの病棟の関係者のみであり、他の部門・エリアへの広がりがみられないこと、また院内で十分な感染対策が行われていること（※）、消毒作業なども完了していることから、安全を確認できたと判断しまして、今後、段階的に通常業務を再開することといたしました。

（※新型コロナウイルス対策サイトより、「大分三愛メディカルセンターの感染対策の取り組み」参照）

■8月24日（月）より、三愛総合健診センター業務を再開

※人間ドック、健康診断、各種検診（内視鏡・画像診断など含む）

※三愛総合健診センターは、病院とは別棟でもありますので、より早い再開が可能であると判断しております。

週明け（8月24日（月））までの新規発生状況を考慮したうえで、新患をのぞく再来患者さまの外来から、順次業務を再開していく予定です。

日程が決まり次第、こちらのホームページにてお知らせいたします。

皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2020年8月21日
社会医療法人三愛会 大分三愛メディカルセンター
病院長 森 義顕